

◆わかくさの主な役割

- 相談支援(家庭訪問も含む)
- キャリア相談支援
- 関係機関(区役所等)への同行支援
- 多職種・機関連携(関係者会議等への出席)
- 当事者の会の運営

- わかくさは 相談員4名、心理士1名の体制でサポートを大事にしています。

対 象

広島市在住のヤングケアラー
当事者とその家族・関係者

ヤングケアラー対象年齢

おおむね 30 歳まで

費 用

無 料

相 談

まずは相談・問い合わせ先にご連絡ください。

* プライバシーは
守られます。



広島市ヤングケアラー・ピアサポート
相談支援事業

わかくさ

あなたの話を
聞かせてください。



〒732-0052 広島市東区光町一丁目9番19号
MerryGate 駅北1F

開所時間：10：00～19：00

お 休 み：水曜日・年末年始

相談・問い合わせ先

TEL (082) 298-0581
E-mail : y-wakakusa@shudoin.or.jp

ヤングケアラーはこんな子ども・若者たちです

幼い兄弟の世話



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている。

家事



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。

不安定な家族を支える



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている。

通訳



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている。

身の回りの世話



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている。

家計を支える



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている。

薬の管理や看病



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている。

入浴やトイレの介助



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている。

本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っています。 責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。

(出典：こども家庭庁ホームページ)

相談支援の流れ

受付・相談

子どもや家庭、支援関係者などからの相談をお聞きします。場合によってはご家庭や学校に伺います

支援

子どもやご家族のニーズに応じてサポートしていきます。また、必要に応じて関係機関との連携を行いサポートしていきます。

フォロー

関係者による見守りや、いつでも相談できるような関係づくりを行っていきます。

周りの皆さんへ

支援している家族に
こんな方がおられれば、
ご相談ください



- 家族のケアのことで進学、就職をあきらめている
- (家族のケアのために) 仕事を辞めた
- (学校、職場などへの) 遅刻や早退が多いなど